まっさきにあなたへ

まさき広報

町制60周年

www.town.masaki.ehime.jp_ Public Relations

Glistening water,smiling faces and a comfortable town to live. Masaki.

特集 はんぎり競漕

pick up 第20回海外高校生による日本語スピーチコンテスト

家族のきずな 箭代淳さん 千絵さん 大翔くん

Boys & Girls, Be Ambitious! 金子真治くん 藤岡舜くん

9

September 2015

No.466

特集
はんぎり競漕

昔も、今も、松前町の夏の風物詩である「はんぎり競漕」。
皆さんは、どうして「はんぎり」という名前か、
どのような歴史があるのか知っていますか。
これらを知ることで、新たな魅力に気付くはずです。

家族のきずな

皆さんから友人知人の家族をリレーでつないで紹介するコーナーです。お誘いが来たらぜひ登場してくださいね。

箭代淳さん　**千絵**さん　**大翔**くん
（筒井）

Profile
やのしろ・あつし　会社員。野球が好きで、草野球をしている。筒井出身
やのしろ・ちえ　主婦。野球観戦が好き。松山市出身
やのしろ・たいが　1歳4カ月。しまじろうが好き

筒井に住む箭代さんファミリー。1歳4カ月となる大翔くんの成長を温かく見守っています。

「人見知りもせず、やんちゃ」と両親が話す大翔くん。大好きな音楽が聞こえるとにっこり笑って、家族を癒やします。そんな大翔くんのそばで、「旦那とキャッチボールをするところを見てみたい」と話すのは千絵さんです。小学校から野球をしている淳さんの影響で、「付き合い始めてから野球に興味を持つようになった」と話す千絵さん。大翔くんと一緒に淳さんの草野球の応援に行っています。「高校野球に出ているところを見に行きたい」と、淳さんも大翔くんの成長を楽しみにしているようです。体が小さくて野球ができない今は、大洲市や伊予市の花火大会に行ったりドライブしたりして、家族で楽しい時間を過ごしています。

そんな箭代さんファミリーには、もう一つ楽しみにしていることがあります。「9月20日が予定日で、女の子が産まれるんです」と話す千絵さん。新たな成長を見守る楽しみが、もうそこに待っています。

次回は、淳さんの同級生、赤星裕太さんファミリー＝筒井＝をご紹介します。

Contents

02　家族のきずな　箭代淳さん・千絵さん・大翔くん
03　特集　はんぎり競漕
12　第20回海外高校生による日本語スピーチコンテスト
14　まちのわだい　中川原ひまわり祭り / 徳丸一座第20回公演 / 東古泉百八燈ほか
16　Monthly Topics　まさき町夏祭り / まつまえ・まさき姉妹都市交流ほか
19　News　幼稚園児募集 / まさき文化祭参加者募集 / たわわ祭出店者募集ほか
28　消防署だより
29　Information　ふれあいフェスティバル2015/ 集団食中毒防止月間ほか
30　公共施設からのお便り　図書館 / 包括支援 / 公民館
32　Smile & Smile　1歳です よろしくね / おうちで給食 / Boys & girls Be, Ambitious!　金子真治くん　藤岡舜くん / ふるさと歴史散歩
34　行ってこーわい 会ってこーわい　大間地区「火流し」

表紙
8月1日に行われた「まさき町夏祭り」の一コマ。
3位入賞に、喜びを体いっぱいに表現する「婦人会 & ボラ連」の皆さんです。

●表紙の “Glistening water,smiling faces and a comfortable town to live. Masaki.”はキャッチフレーズの「水きらめき 笑顔あふれる ライフタウン・まさき」です。

はんぎり競漕
（H―1 グランプリ）結果
子ども男子の部
1位　中島詢人　（松前小）
2位　山﨑一樹　（岡田小）
3位　重川莉輝　（岡田小）
子ども女子の部
1位　福山智恵利（岡田小）
2位　小河亜湖　（松前小）
3位　泉本菜那　（北伊予小）
一般男子の部
1位　曽我部孝祐（松前中）
2位　田中浩介　（松前町役場）
3位　福桝正成　（松前町役場）
一般女子の部
1位　渡辺司　　（松前町役場）
2位　能勢真琴
　　（はんぎりやらないかっ！！）
3位　佐藤栞　　（東レ）
団体戦
1位　役場B
2位　フクマスとゆかいな仲間たち
3位　爽健美茶委員会
はんぎりトライアスロン
1位　奥田大晴　（松前中）
2位　和泉颯　　（松前中）
3位　大内明　　（東レ）

4

はんぎり競漕が生む
町の笑顔と元気

昨年、台風で中止となった、はんぎり競漕―。
今年は、町制60周年を記念して
「H-1グランプリ」と銘打ち、規模を拡大して開催した。
待ちに待った場で、２年分の思いをぶつけた参加者たち。
８月１日の塩屋海岸は、さんさんと照りつける太陽の下で
漕ぐ人も、見る人も、支える人も、誰もが笑顔に包まれた。

9

7

5

6

3

1

12

11

10

8

2

1_トライアスロンのスタート。一斉に飛び出す　2_ 選手を後押しした声援　3_ 力強い漕ぎに水しぶきが上がる　4_ 波に乗り勢いよく進む　5_ 見る人も、漕ぎ手の疾走と迷走に一喜一憂　6_ はんぎりを乗りこなすのは至難の業。「やばい落ちそう」　7_ ああ無情。タイムアップの知らせ　8_ 青い海に特設された会場　9_ 勝利まであと一手　10_「おめでとう」。ハイタッチで祝福　11_「お母さんすごい」。頑張ったお母さんに子どもが駆け寄る　12_ 背中の文字通り「激漕」の１日だった

Interview　「はんぎり競漕」への思い

自由研究ではんぎりを研究　究

菊池戒くん（岡田小）

はんぎり競漕の魅力は、少し方法を変えただけで成長がよく分かるところです。研究で分かった「こつ」は、はんぎりの前から約４分の１の場所に姿勢を低くして立ち、前を押し傾ける時間と、前から上がってくる時間を同じにすることです。

はんぎり競漕を観戦・応援　援

西岡君子さん（松前社協）（写真㊥）

デイサービスの利用者さんと作った応援旗を持って、利用者さんの思いも一緒に応援をしました。

はんぎり競漕は初めて見ましたが、波があるから大変そうだと思いました。楽しかったです。

スターターで影から支える　支

西田辰美さん（体育協会）

「暑いときに熱いことをやる」というのが、はんぎり競漕の魅力だと思います。白石町長が「将来オリンピック種目にしたい」と話しているように、松前町といえば「はんぎり競漕」となるよう、もっと盛り上げていきたいです。

子ども男子の部で優勝　漕

中島詢人くん（松前小）

一緒に出場した友達が「自分のことは気にせず、速く漕いでいい」と言ってくれました。その言葉に後押しされて、勇気を持って前に進んだので、優勝できたのだと思います。機会があれば、またはんぎり競漕をしたいです。

なぜ、町内で愛されるのか
はんぎり競漕の魅力を探る

実際に漕いでも、見ても、誰もが楽しめる「はんぎり競漕」。
それだけでなく、町内で愛される魅力があるのです。

昭和 28 年製造の「はんぎり」

町の特色が垣間見られる
1 歴史

江戸時代から使われた「はんぎり」

「はんぎり」の名前の由来は諸説あります。その一つが、味噌や酒などの製造時に使用する桶やたらいを半分に切って使用したことから「半切り」と呼ぶようになった説です。

このはんぎりを、本町では江戸時代から、いわしをはじめとする地引網漁業で使用していました。漁師が魚を運搬するため、沖合いに泊まっている船まで漕いで行っていたのです。文禄4（1595）年、松前城主の加藤嘉明が領内を巡察したとき、船子がはんぎりに乗る様子を見て、「もう一度見たい」と言って競漕させたという記録も残っています。

漁獲されたいわしは、煮干し（いりこ）に加工されたほか、魚の行商人の「おたたさん」を通じて各地に届けられました。

はんぎりは、現在も加工生産量の多くを占める小魚珍味や、本町の歴史を彩るおたたさんを支える道具として活躍していたのです。昭和35年ごろに船引網漁業に代わるまで、はんぎりは愛用されました。

形を変えて町民に愛される「はんぎり」

用途を失ったはんぎりは、風呂の焚物などに利用されました。しかし、昭和47年、本村地区にある蛭子神社の拝殿新築祝賀行事で「はんぎり競漕」として復活します。その後、中断した時期もありましたが、現在も競技が続けられています。

地引網漁業。左奥に「はんぎり」が見える

History of Hangiri

昭和47
本村地区主催の「蛭子神社の拝殿新築祝賀行事」で実施。松前港内港を会場に、本村・新立地区の漁師が参加

昭和48
漁協が初開催した「港まつり」の中で実施。松前港内港が会場

昭和57
港まつりに変わり、商工会を中心に「松前夏祭り」を初開催。はんぎり競漕は実施されず

昭和60
夏祭りの行事の一つとして、はんぎり競漕再開。会場は義農プール

平成11
会場が松前中プールに

平成14
会場が塩屋海岸に

松前港内港での競漕の様子。当初は両岸まで漕いでいたが、長すぎるとの声があり、船上がゴールとなった

現在のはんぎり競漕の歴史
漁師のお祭りから町のお祭りへ

Interview
当時を知る漁師に聞く

三好一榮さん
＝本村＝

昭和 46 年ころ、今は亡くなった岡田稔県議が発起人となり、はんぎりを漕ぐ珍しい風景をアピールするため競漕を始めたのがきっかけです。港には漁で使ったはんぎりが多くあり、子どももそれに乗って遊んでいました。

蛭子神社は漁師が通う神社です。当初は漁師のお祭りだったこともあり、競漕は自分を含め漁師の人が速かったです。漕ぐことに慣れていて、足だけで漕ぐこともできました。

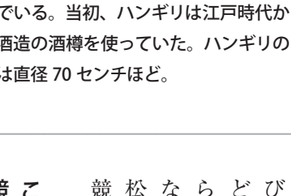
町らしさを発見
2 独自性

「はんぎり」や「たらい」など呼ばれ方の違いはありますが、本町だけでなく、全国各地ではんぎりイベントが行われています。その一部を紹介しますので、本町との違いを探してみてください。

（写真は各市町提供）

福岡県大木町「堀んぴっく」

町面積の 14%を占める「堀」で行われるイベントの1つで、「ハンギリフラッグチャレンジ」や「ハンギリレース」が行われる。ハンギリは堀に自生する水生生物「ヒシ」の収穫のために使用されていた。ハンギリの大きさは直径80センチほど。


秋田県横手市「全日本元祖たらいこぎ選手権大会」

直径 90 センチのたらいに乗り、バランスをとりながら手で漕ぎ進む。個人戦と団体戦がある。

昔から酒造りが盛んな土地で、酒屋の若者衆が遊び半分に「たらい」に乗って、速さを競ったのが始まりといわれている。

静岡県伊東市「松川タライ乗り競走」

直径1メートルほどのタライに乗り、しゃもじのようなカイで漕ぎ川を下って速さを競う。レースは一般個人、子供、国際（外国人観光客）、観光客、大学対抗、団体（4つのタライをつなげる）の6種。このイベントが始まった昭和 31 年当時、松川では大きなタライで洗濯する人が多かった。

大分県日田（ひた）市「ハンギリ源平合戦」

手で漕いで速さを競う「ト競漕」をはじめ、水上のビーチフラッグの「旗取り」、頭上の紙風船を割り合う「風船割り」などバラエティに富んでいる。当初、ハンギリは江戸時代から続く酒造の酒樽を使っていた。ハンギリの大きさは直径 70 センチほど。

愛媛県松前町「はんぎり競漕」

masaki's hangiri data

直径１メートルほどで、道具は使わずに漕ぐ。競技は、個人、団体とトライアスロンがある。

全国で見られる「はんぎり」から見えるものは

全国各地で行われているイベントを見てみると、同じ「はんぎり」や「たらい」を使ったものでも、ただ漕いで速さを競うだけでなく、ゲーム的な要素が含まれていたりと、進むために道具を使っていたりと、それぞれの地域で違いが見られます。また、競技だけでなく、仮装賞を設けていたり、飛び入りで参加できたりするなど、観客を引き込む工夫も見られ、どのイベントも魅力的なものばかりです。その中で、松前町にしかない「はんぎり競漕」の魅力は何でしょうか。

これが松前町の「はんぎり競漕」

他市町との「はんぎり」イベントの違いは、ダイナミックな漕ぎ方です。

はんぎりの上に立ち、道具を使わず、体の上下運動だけで前に進むその姿は、過去の漁師の勇ましい姿を映し出す、松前町にしかないオンリーワンの魅力だといえます。

町外（出身）者への緊急アンケート

「はんぎり競漕」を知っていましたか？

「はんぎり？」「何それ」

という感じで、
全然知らなかった。

桶に乗ることが日常じゃなく、

桶に乗ることが考えられなかった。

アンケート結果

なぜ、町内だけで愛されるのか「はんぎり競漕」の魅力アップを探る

多くの町民に愛される「はんぎり競漕」。
アンケートでも分かるように、実は町外での知名度は低いのです。
町の大切な魅力を伝えるにはどうすればいいのでしょうか―。

1 魅力を知ってもらう場をつくる

はんぎりを知り、触れる場

「はんぎり競漕って何？」
7月25、26の両日にエミフルMASAKIで行われた「はんぎり競漕無料体験」。多くの町外住民が、初めて見る「はんぎり」に疑問を抱きました。
でも、いざ乗ってみると、戸惑いの表情が笑顔に変わります。小さなプールの中ではあるものの、その楽しさの一部を感じた体験者たち。周囲も珍しい姿に興味を示し、笑顔で写真に収めていました。

はんぎりを感じる場

7月2日に伊予高等学校で行われた「はんぎり講習会」。講師を務めたのは、本町の職員です。地域の伝統を知ってもらうため、同校が毎年行っている講習会で、その魅力を存分に伝えました。
「うそや。すごい」
「何であれだけで進むん」
町外からの通学者が多い同校。講師がはんぎりを漕ぐと、どっと歓声が上がりました。
そして、いざ興味津々の生徒たちが乗ってみると、前に進まずくるくるとその場を回ったり、バランスが取れず水没したりと悪戦苦闘。周りからは絶えず声援が送られました。

Interview

中岡郁斗くん
優月ちゃん
（大洲市から来町）

「はんぎり」は初めて見ました。乗ってみると楽しかったです。競漕には出てみたいけど、みんなとても速いのかなと思います。

知ることで生まれるもの

体験会や講習会を通して、はんぎりに触れたり乗ったりした人たちが知ったのは、はんぎりの珍しさ、難しさや楽しさです。さらに、体験する人だけでなく、その場にいる人みんなが一体となり、はんぎりを漕ぐ様子に、一喜一憂してその魅力を体感しました。
町外の人も、はんぎり競漕を知ることで、町内の人と同じように、その魅力に気付いてくれます。だから、まずは「知ってもらう場をつくる」ということが大切なのです。

1_「機会がないと経験できないのでよかったです。昔の人はかなり体力を使っていたのが分かりました」（重川奈々さん） 2_「はんぎりは全然知らなかったけれどいい経験になりました」（井上拓夢さん） 3_乗る楽しさと難しさ、そして、観客の笑顔が映し出される

2 町外の人とも一緒に楽しむ

「はんぎり」は国境を越える

これまで町内在住者や在勤者の出場が主だった「はんぎり競漕」。町制60周年を記念した今回は、愛媛大学の外国人留学生を招きました。
「It's hard! It's hard!」
「オモシロイ、ニホンノ、マサキノ、ブンカ！」
「キモチヨカッタ。デモ、ススマナイ」
はんぎり競漕の魅力は、国境を越えてもしっかりと届くようです。
練習時間が短く、ゴールできない人も多かった中で、「頑張れ。頑張れ」との声援を受け、制限時間いっぱい漕ぐのをやめなかった留学生たち。夏空に負けないくらい晴れやかな表情を見せていました。
魅力アップのためには、知ってもらうだけでなく、一緒に共有することが大切です。私たちも、「町外や世界でも『はんぎり競漕』は楽しんでもらえる」と、魅力を再認識することにもつながります。

1_はんぎりと一緒にハイチーズ 2_「外国人代表という気持ちでゴールしました」（中国リソウさん） 3,4_はんぎりに悪戦苦闘

Interview

魅力を発信するために

国立大学法人
愛媛大学社会連携
推進機構　教授
（地域連携コーディネーター）
前田眞さん

松前町のはんぎり競漕の強みは、道具を使わず自分の力で漕げ、達成感や楽しさがあることです。その魅力を広げていくことが大事だと思います。これは、行政だけでは限界があるので、民間の人も情報発信をしていく必要があります。会社の人に伝えたり、フェイスブックで自分が感じた楽しさを発信したりするなど、地道に続けることが大切です。
また、みんなでアイデアを出し合うことも重要です。面白さが分かる体験の場、学生との協力、競漕以外のゲーム的要素の追加、全国との連携…。「はんぎり盛り上げ隊」として、みんなからアイデアが募集できるといいですね。

「はんぎり競 漕」の魅力をもっと、もっと町外へ―。

3 魅力をみんなで発信する

「はんぎり競漕」を盛り上げるのは…

「はんぎり競漕」を知ってもらう機会を作り、一緒に楽しむことで、その魅力は十分に伝え切れているのでしょうか。

あなたの周りにいる友達は、同僚は、町外にいる親戚は、はんぎり競漕のことを知っているでしょうか―。

はんぎり競漕は現在、「夏祭り実行委員会」を中心に企画運営を行っています。今年は町制60周年ということで、より多くの人に知ってもらおうと、さまざまな機会を用意しました。でも、この委員会だけで魅力を発信するのには、限界があるのです。

私たちの町の素晴らしい魅力を多くの人に届けるには、より多くの人が魅力を発信していかなければなりません。あなた自身が発信源となり、周りの人に、はんぎり競漕の魅力を発信していくこと―。皆さんの積み重ねで、その魅力はさらに多くの人に伝わっていきます。

そして、発信するだけでなく、どうすればはんぎり競漕がもっとよくなるのか、みんなでアイデアを出し合うことも大切です。皆さんの声が集まれば集まるほど、私たちの自慢である「はんぎり競漕」は、よりよいものとなっていきます。

はんぎり競漕を盛り上げるのは、今この特集を読んでいる「あなた自身」です。みんなで、町の魅力をよりよいものにしていきましょう。

特集 「はんぎり競漕」終わり

あなたの声を待っています

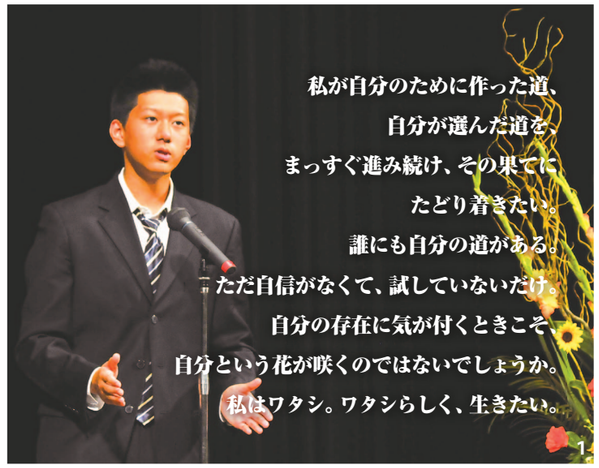
「はんぎり競漕」アイデア大募集

もっと楽しくなる、知ってもらえる「はんぎり競漕」のアイデアを教えてください。来年以降、検討します。

【送付先】 夏祭り実行委員会 ☎984―1427
〒791―3110 松前町大字浜809番地1
メール info@masakisci.or.jp

町制 60 周年・
教育の町宣言 50 周年
記念行事

第 20 回
海外高校生による
日本語スピーチ
コンテスト in 松前



1

3

2

6

5

4

8

9

7

11

10

12

1_ 最優秀賞の兪越（ゆえつ）さん（中国）のスピーチ。流ちょうな日本語で思いを伝える　**2**_ 満員の会場　**3**_ スピーチ終了後、質問への回答もばっちりだ　**4**_ スピーチに笑顔を見せる観客　**5**_ 表彰式　**6**_ 同じ高校生、会話も弾む　**7**_ 国境を越え交流を深めた　**8**、**9**_ 特技や自国の文化を披露　**10**_ 松前つけ麺を試食　**11**_ 第 1 回からコンテストを支援している詩人の高崎乃理子さんから町に寄贈された本。ふるさとライブラリーで貸し出し中　**12**_ まさき音頭に伊予高生と共に出場。日本の文化を体験

Japanese Speech Award 2015

「第20回日本語スピーチコンテスト」は7月30日、文化センターで行われました。これは、町制60周年と教育の町宣言50周年を記念して本町で開催されたものです。14の国と地域から15人の高校生が参加し、約７００人の観客がスピーチに聞き入りました。

部活や趣味、被災地の東北での体験談や今後の人生など、さまざまなテーマで行われたスピーチ。観客は、時に真剣に、時にユーモアに語られるスピーチに魅了されました。

終了後には交流パーティーが開かれ、愛媛県の高校生やホームステイ先の家族が親睦を深めました。パーティーでは、各国の踊りや歌、特技を披露する時間もあり、他国の文化に触れることができた貴重な機会となりました。

コンテスト当日以外も、ホームステイをしたり夏祭りに参加したりした海外高校生たち。関わった町民にとって、忘れられない思い出となりました。

Interview

酒井明香さん
福山雫さん
（伊予高等学校２年）

コンテストのスピーチを聞いていると、みんな日本語が上手でびっくりしました。その中で、初めは参加する予定はなかったけれど、「めったにない機会だから話してみたい」と思い、交流会にも参加しました。海外高校生の皆さんは、話題を振ってくれて優しかったし、交流会に参加してよかったです。

◉ ホストファミリー

コンテストに合わせ、町内の 11 家族が海外高校生をホストファミリーとして自宅に招き、1 泊 2 日を過ごしました。このうち、飯田さんファミリー＝上高柳＝は、リョン・ジャーアンさん（シンガポール）を招きました。

Interview

飯田達也さん、明子さん、
大侑さん、千空ちゃん、夕和ちゃん ※左上がジャーアンさん

みんなで流しそうめん、すいか割りや花火をしました。ホームステイ中、知らない日本語も多かったので教えてあげたり、シンガポールの文化を質問したりしました。シンガポールではメイドさんがいる家が多い話や、食事、学校などの話を聞いて、シンガポールはもちろん、今まで以上に世界の国々に興味を持つようになりました。旅行ではできないコミュニケーションができて楽しかったけれど、1泊という時間は短かったです。ジャーアンは「田舎に来れてうれしい」と話していたので、よかったです。

◀ 一緒におにぎりを握る様子

まちのわだい
masaki's town news

▼8月9日
伊予地区で第６分団が優勝

「伊予地区ポンプ操法大会」は、伊予市のしもなだ運動公園で開かれました。
大会は、小型ポンプの部とポンプ車の部の２種目で競われ、本町消防団は日ごろの成果を十分に発揮。小型ポンプの部では、第6分団（横田・大溝・永田・東古泉班）が優勝、第5分団（神崎・鶴吉班）が第2位に、ポンプ車の部では、第2分団（宗意原・新立班）が第2位に輝きました。

▼8月2日
虫干祭で徳丸一座が熱演

徳丸一座（八城秀樹座長）の第 20 回公演は、高忍日賣（たかおしひめ）神社で行われ、大衆時代劇「5 年目の約束」が上映されました。
この日のために練習を重ねた座員は、力のこもった演技と舞台演出を見せ、観客を魅了。上映後、拍手喝采を浴びました。これを受け、徳田文化部長は「地域のおかげで 20 年間できた。これからもできるだけ続けていきたい」と話していました。

▼7月25日
自然の大切さを学んだよ

「松前町子ども環境学園 2015」の自然観察会は、ビオトープ「エミフル」で開催されました。
観察会では、まちづくり塾の平井屯さんがシロツメクサの特性を講義したほか、ビオトープに生息している生物や植物を探すゲームをしました。
学園生は「散策は楽しかった」「生物や植物を大切にしたい」と話し、身近な植物を散策する楽しさと、守っていく大切さを再認識していました。

▼7月3日
ヘルメットを着用しよう

伊予高等学校と伊予農業高等学校の生徒は、伊予署員と国道56号線の役場前交差点付近で、正しい自転車の乗り方など、安全運転を呼び掛けました。
これは、7月1日から始まった県立高校生の自転車ヘルメット着用義務化を受け行ったものです。呼び掛けには本町のマスコット「おたたちゃん」も登場。「Let's Put On!!（かぶりましょう）」の看板を持って、運転者の意識を高めていました。

▼8月14、15日
東古泉でお盆の百八燈

東古泉地区のお盆の行事「百八燈」は、東古泉共同墓地で行われました。
この行事は、愛護部を中心に行われている伝統行事です。夕暮れどき、子どもたちが一つ一つ丁寧に百八つの皿に火を灯すと、たくさんの人が墓地を訪れます。灯された火で線香をつけお墓参りをすることで、14 日は故人を迎え、翌 15 日は同様に故人を送っていました。

▼8月8日
夏の夜の恐いおはなしかい

「夏の夜の恐いおはなしかい」は、文化センターで行われました。
これは、月に一度ふるさとライブラリーで行われているものの特別版で、今回は、「ふしぎなお客」の恐い話やブラックパネルシアター「くじゃくの花火」など耳で聞く話を中心に実施。参加した子どもたちは、暗くした部屋の中でゾクっとした話を楽しみ、暑い夏を少しだけ涼しく過ごしました。

▼7月26日
満開の中で「中川原ひまわりまつり」

中川原の恒例行事「ひまわりまつり」は、ひょこたん池公園周辺で開かれ、中川原住民をはじめ、多くの人が訪れました。
会場では、太陽が照りつける夏空の下、満開に咲いたひまわりの写生大会や演芸などを実施。ビアガーデンも開かれるなど、終日にぎわいを見せました。祭りを通じて、ひまわりだけでなく、訪れた人の笑顔も満開となっていました。

▼7月23日
国体に向け競技式典専門委員会を開催

愛顔（えがお）つなぐえひめ国体松前町実行委員会の「第１回競技式典専門委員会」は、文化センターで開かれました。
平成29年に開催の国体に向け、大会を円滑に運営するため、施設整備、競技用具整備、競技運営実施、競技役員などの編成の要項を審議し、承認されました。今後は炬火イベントや式典の内容を検討し、計画や要項の策定準備を進めます。

思い出いっぱいの3泊4日
まさきっ子体験合宿

㊤友達と協力して自分たちでご飯を作る　㊧町内の史跡を巡る　㊨おもしろ自転車に乗って、友達と楽しい時間を過ごす

「まさきっ子体験合宿」は８月８日から11日までの４日間、文化センターで行われ、町内の小学生11人が参加しました。

体験合宿中、文化センターで過ごした子どもたちは、食事や洗濯も自分たちで行いました。慣れない家事に戸惑う子もいましたが、一緒に参加した友達と協力し合い、一つ一つの家事をこなしていきました。それ以外にも、町内の史跡を巡って町の歴史を学んだり、砥部町に出掛けて流しそうめんやおもしろ自転車を楽しんだりするなど、友達との交流を深めました。

閉所式では、自分たちで４日間をやりきった達成感から満足した表情を見せた子どもたち。体験合宿を通じ、チャレンジしてみることや周りと協力し合うことの大切さ、両親や周りの人たちへの感謝の気持ちを持つことなど、多くのことを学ぶとともに、忘れられない夏の思い出を作っていました。

えひめ国体の開催を PR
顔出し看板の設置と役場の車の活用

愛顔（えがお）つなぐえひめ国体松前町実行委員会は、２年後に開催される「えひめ国体」を多くの人に知ってもらおうと、7月6日、役場前にマッキーとみきゃんの顔出し看板を設置しました。

看板は、本町で開催されるホッケー、ボクシング、ライフル射撃（ＣＰ）をモチーフにした３種類です。町内外の行事にも貸し出しをして、開催のPRを行っています。

さらに、役場の車には、開催競技PRマグネットを貼りました。今後もこれらを活用し、えひめ国体をPRしていきます。

町内のスポーツ少年団が交流
スポーツ少年団交歓会

「平成27年度第１回スポーツ少年団交歓会」は６月６日、松前公園で開催され、交流試合を通して各地区のスポーツ少年団の交流が深められました。

競技は、ミニバスケットボールを実施。６年生がリーグ戦を行い、白熱した試合を繰り広げました。結果は次の通りです。

優勝　北伊予　　**準優勝**　岡田

延べ3万人が来場
まさき町夏祭り・前夜祭

「まさき町夏祭り」は８月１日、松前公園と塩屋海岸で開催されました。

前日に行われた前夜祭も含め、各会場はたくさんの笑顔があふれていました（はんぎり競漕は特集で掲載）。

1

2

3

4

5

8

6

7

9

1＿前夜祭のカルタ大会。その札、譲れない　2＿前夜祭の「のど自慢・腕自慢の集い」。おばあちゃんと一緒に楽しく歌おう　3＿子どもフェスタでの金管バンド演奏。軽快な音楽でリズムに乗る　4＿餅まき。「こっちに投げて」　5＿みんな笑顔で楽しく踊り続ける　6＿「みんな踊ろうよ　輪になって　なもしまさきはよいところ」　7＿踊りだけでなく、仮装にも注目。マリオがはんぎりに乗って登場　8＿フィナーレは花火が夜空を彩る　9＿衣装も、踊りも、笑顔も息ぴったり

平成 28 年度
松前幼稚園・古城幼稚園

園児募集

◉受付期間
9月1日㊋～16日㊌
8時30分～17時15分
（㊏・㊐は除く）

こんな子どもに育てたい

みんなでくっついた
友達と一緒にいるとうれしい

ぼくたちがついたおもち
おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に

見ててね、こうやってするよ
優しい気持ちを持って

せんせい、きもちいいねえ
心地よさと共に感じながら

◉入園資格
町内に住所があり、在住している3歳児
（平成 24 年 4 月 2 日～25 年 4 月 1 日生まれ）
※ 4、5 歳児の入園希望者は学校教育課へお問い合わせください。

◉定員
松前幼稚園 35 人、古城幼稚園 35 人
※ 定員を超える場合は抽選とします。
※ 現在 3､4 歳児のクラスに兄姉がいる場合は優先します。

◉保育時間
・登園 8 時 30 分～ 9 時
・降園 ㊊ 12 時、㊋～㊎ 14 時
※ ㊋～㊎は手作りのお弁当を持たせてください。
※ 保護者と一緒に通園してください（駐車場少し有）。

◉利用者負担額
6,000 円（月額）
※ 町民税の所得割額（父母合算）が非課税の世帯などは、安くなる場合があります。詳しくは、学校教育課へお問い合わせください。

◉申し込み方法
学校教育課に「入園願」「施設型給付費・地域型保育給付費等支給認定申請書」を提出してください（印鑑が必要）。書類は町ホームページからダウンロードできるほか、学校教育課、各幼稚園にあります。

◉問い合わせ
学校教育課 ☎985–4134
松前幼稚園（北黒田 966–2）☎984–1456
古城幼稚園（筒井 1387–1） ☎984–2354

ようこそ、まさき町へ
まつまえ・まさき姉妹都市ふれあい交流事業

姉妹都市である北海道まつまえ町の児童 10 人が、ふれあい交流事業の一環として、7月 27 日から 29 日まで本町を訪れました。

空港で初めて顔を合わせ、お互いに緊張した表情を見せていた児童たちも、最初の目的地である子規記念博物館を訪れたときには、すっかり笑顔に。交流を楽しみながら、愛媛の文化を学んでいました。

2 日目には、両町の児童 19 人で白石町長と本馬教育長を表敬訪問し、交流事業やまさき町を訪れての感想などを話しました。その後、エミフル MASAKI に移動し、ショッピングと夕食をみんなで楽しみました。

その他にも、とべ動物園見学、道後散策などを通じて愛媛の文化に触れ、さまざまな体験を共有することで、1,500 キロ離れた友人との絆を深めていました。

12 月にはまさき町の児童が、まつまえ町を訪問する予定です。お別れ式でも「冬のまつまえが楽しみ」と、まさき町の児童が話すなど、双方の児童が笑顔で握手を交わし、まつまえ町での再会を誓いました。

㊧初日の子規記念博物館見学。一緒に愛媛の文化を学ぶ ㊨2日目の砥部焼絵付け体験。思い思いに絵筆を進めていく

㊦庁舎にて、みんなで記念撮影 ㊧すっかり打ち解けた2日目の食事交流会 ㊨最終日の松山空港にて。再会を誓って握手する

㊧ビオトープ「エミフル」で植物を観察する知事と町長 ㊨庁舎で開かれた意見交換 ㊦㈱まさき村では町特産品を視察

松前で知事が住民と意見交換
知事とみんなの愛顔でトーク

地域の意見や要望を県政に反映させようと、中村時広知事が直接出向き、現地視察などを交えて住民と意見交換する「知事とみんなの愛顔（えがお）でトーク」は7月24日、本町で開かれました。

現地視察では本町を中心に、㈲あぐり、㈱オカベ、㈱まさき村、ビオトープ「エミフル」、ファンガーデン㈱を訪問。昼食は、網元で町制60周年を記念して作られた「松前つけ麺」を食べました。知事は「まず松前町の人が知ることが大事」と話していました。

視察後、本町の役場に移動し、松山、伊予、松前の3市町の農林水産業やまちづくり活動に携わる住民11人と意見交換をしました。そこで、子育て施策や交通安全対策などを話し合い、よりよいまちづくりについて議論を深めました。

結婚50年目のご夫婦をお祝いします

金婚式を迎えるご夫婦のお祝いを、4月に行われる各校区の老人クラブ総会に併せて行います。

町内在住で結婚50年目（昭和41年中に結婚）のご夫婦は、各校区の老人クラブ会長か健康課地域包括支援センター係に連絡してください。

問 松前校区会長　重川　源　☎984−2208
北伊予校区会長　谷口　圭祐　☎984−0047
岡田校区会長　杉　正信　☎984−0053
健康課地域包括支援センター係　☎985−4205

町制60周年記念

「口から食べたい」講演会参加者募集

伊予歯科医師会と町は、障がいで口から食べることが難しくなった人の「口から食べたい」との思いにどう向き合っていくかを考える機会として、講演会を行います。

▼**日時**　9月27日（日）　9時30分〜16時
▼**場所**　文化センター　広域学習ホール
▼**内容**　◆講演1（専門職向け：9時45分〜）「摂食嚥下障害の最新のエビデンスと克服法」　長崎大学リハビリテーション部　理学療法士　神津玲先生
※専門職以外も参加できます。
◆講演2（一般市民向け：13時30分〜）「義歯装着の心身に及ぼす驚くべき効果」　大分県佐伯市開業歯科医師　河原英雄先生
▼**参加費**　無料
▼**申し込み方法**　はがきに氏名・住所・職業を記入して申し込んでください。後日受講票を送ります。
※専門職は別途申し込みが必要ですので、お問い合わせください。
▼**申込先**
伊予地区在宅歯科医療連携室
〒791−2132　伊予郡砥部町大南785　稲田歯科医院内
問 升田歯科　☎984−0005

みんなで受けよう
特定健診

糖尿病は県内ワースト1
生活習慣病の医療費

保険課医療保険係
☎ 985−4107

松前町国民健康保険における平成26年度の生活習慣病にかかった1件あたりの入院医療費を、県内の22の保険者（20市町の国保＋2国保組合）と比べました。県内でも高額であることが分かります。

疾病	医療費（円／件）	県内順位
糖尿病	**636,037**	**1位**
高血圧症	**620,260**	**2位**
脂質異常症	553,495	4位
脳血管疾患	**684,257**	**2位**
心疾患	675,995	6位
腎不全	682,826	9位

次に特定健診を受けた人と受けていない人の生活習慣病1人あたりの医療費（※）を比べてみると、

受けた人	受けなかった人
5,723円	35,892円

3万円の差

特定健診の受診の有無により医療費に3万円の差が出ています。これは、健診結果に基づき生活習慣を改善したことが、差が出た一因と考えられます。

今月の広報と一緒に総合健診の申込書を同封しています。生活習慣を見直すきっかけとするためにも、ぜひ健診を受けましょう。

※生活習慣病の医療費総額を生活習慣病者数で割った数値

正しく理解して適正な受療を

柔道整復師（整骨院・接骨院）の施術

町内の事業所数も増え、気軽に利用できる整骨院や接骨院ですが、保険が使える場合が決まっています。

医療費は、皆さんの大切な保険料から支払われています。かかり方を正しく理解し、適正な受療を心掛けてください。

◉保険が使える場合
・急性の外傷性のけがの場合
ねん挫、打撲、肉離れ、骨折や脱臼の応急手当

◉保険が使えない場合
・疲労や年齢からくる肩こり、腰痛や体調不良など
・スポーツでの筋肉疲労
・神経痛、リウマチ、関節炎、ヘルニアなどの病気が原因の痛み
・保健医療機関で治療中のもの
※通院日数と医療費通知の日数が異なる場合は相談してください。
※領収書を必ず受け取りましょう。

問 保険課医療保険係　☎985−4107

国保資格喪失後の受診に注意してください

就職などで職場の健康保険に加入すると、国保の資格は喪失します。加入した健康保険の保険証の交付が遅れても、国保の保険証で受診しないよう注意してください。受診した場合、職場の健康保険が負担すべき医療費を町が立替えることになるので、受診者にその費用を返還してもらいます（費用は職場の健康保険に請求できますが、手続きが必要です）。

◉職場の健康保険に加入したら…

新しく加入した健康保険証、国保の保険証、印鑑を持って国保資格喪失手続きをしてください。

◉保険証交付前に病院へ行くとき

勤務先などを通じ「健康保険被保険者資格証明書」を年金事務所に発行してもらってください。証明書が間に合わず、やむを得ず受診するときは、加入手続き中であることを必ず病院に伝えてください。

問 保険課医療保険係　☎985−4107

国民年金後納制度が終了します

後納制度は、過去10年以内の納め忘れた国民年金保険料を、さかのぼって納めることができる制度です。この制度が、9月末で終了します。

この制度を利用することで、年金の受給資格が得られたり、将来受け取る年金額を増やしたりすることができます。

利用するには、事前に申し込みが必要です。ただし、既に老齢基礎年金を受給している人や65歳以上で老齢基礎年金の受給権のある人は申し込みできないほか、審査の結果、制度を利用できない場合があります。詳しくは、お問い合わせください。

問 国民年金保険料専用ダイヤル　☎0570−011−050
松山西年金事務所国民年金課　☎925−5175
町民課住民係　☎985−4106

「ジェネリック医薬品」を知っていますか

ジェネリック医薬品は、新薬の特許が切れた後に販売される、新薬と同じ有効成分、効能や効果を持つ医薬品です。品質や安全性についても国が審査をしています。

町でも、安価で自己負担と国保の費用が抑えられるジェネリック医薬品の使用促進を行っています。

◉ジェネリック医薬品希望シール

7月下旬、新しい保険証の中にジェネリック医薬品希望シールを同封しました。保険証やお薬手帳に貼ることで、医師や薬剤師に希望を伝えることができます。

◉ジェネリック医薬品利用差額通知

ジェネリック医薬品に切り替えた場合に、いくら安くなるか見込みの金額を通知しています（差額が百円以上となる人を対象）。

※ジェネリック医薬品の使用を強要するものではありません。使用は医師や薬剤師に相談してください。

問 保険課医療保険係　☎985−4106

地籍調査成果の閲覧を行っています

平成26年度に地籍調査を行った「北川原の一部地区」と「南黒田の一部地区」の閲覧を行っています。

調査結果に基づいて作成した地図と簿冊に誤りなどがある場合は閲覧期間内に申し出てください。

▼日時・場所

9時～17時の間で、各地区ごとに次の通り閲覧を行っています。

※両地区とも、9月4日（金）と9月13日（日）は除きます。

【北川原の一部地区】

・塩屋集会所　9月3日（木）まで

・役場4階401会議室

9月5日（土）～9月18日（金）

【南黒田の一部地区】

・南黒田公民館

9月3日（木）まで

・役場4階402会議室

9月5日（土）～9月18日（金）

問産業課国土調査係　☎985－4127

国勢調査を行います

国勢調査は、少子高齢化社会の日本の未来を描くため、社会福祉、雇用施策や防災対策などで役立てられる大切な調査です。平成27年10月1日現在、日本に住んでいる全ての人を対象に行います。

今回は、先にインターネットでの回答を受け付け、それ以外の世帯に、紙での調査を行います。

9月10日（木）から調査員がインターネット回答用の書類を配布します。スマートフォンやパソコンを利用している世帯の人は回答してください。詳しくは、国勢調査キャンペーンサイト（http://kokusei2015.stat.go.jp/）で確認できます。

紙で調査票を提出する場合は、調査員に直接提出するか、調査票に同封の封筒で郵送してください。

調査内容は、統計の作成に関連する目的以外には使用しません。

問国勢調査コールセンター

10月31日までの8時～21時

☎0570－07－2015（IP電話の場合）

☎03－4330－2015

財政課統計電算係　☎985－4101

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の支給

戦後70周年にあたり、戦没者等の尊い犠牲に対し、国が戦没者等の遺族に特別弔慰金を支給します。

▼対象者　戦没者等の死亡当時の遺族で、平成27年4月1日現在、公務扶助料や遺族年金などを受ける人がいない場合に、次の順番による先順位者1人に支給されます。

①平成27年4月1日までに、戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人

②戦没者等の子

③戦没者等の父母、孫、祖父母、兄弟姉妹

※戦没者等の死亡当時の生計関係の有無などで順番が替わります。

④①～③以外の戦没者等の三親等内の親族

※戦没者等の死亡時まで、引き続き1年以上の生計関係を有していた人に限ります。

▼支給内容　額面25万円、5年償還の記名国債

▼請求期限　30年4月2日（月）

▼その他　請求手続きには、戦没者等の氏名、生年月日、印鑑、請求者の戸籍抄本（27年4月1日現在）などが必要です。また、受給要件により、別途必要な書類の提出をお願いすることがあります。

問福祉課障がい福祉係　☎985－4155

下水道　水の未来を　守る道
9月10日は下水道の日

◉「下水道の日」について

下水道を普及するため、昭和36年に「全国下水道促進デー」として始まり、平成13年に「下水道の日」となりました。

◉松前町の下水道

平成14年度から利用できるようになり、現在、筒井・浜・南黒田・北黒田・西古泉の一部地区で利用されています。沿線の人は、下水への接続にご協力お願いします。

◉下水道の役割

①さわやかな生活　トイレが水洗化され、衛生的で快適な生活ができるようになります。

②街がきれいに　家庭などの汚水が下水管に流れるようになり、悪臭や蚊・ハエなどの害虫の発生を防いで街を清潔にします。

③川や海がきれいに　汚水が川や海などに直接流れず水質が保たれ、豊かな自然が守られます。

◉下水道を利用する皆さんへ

公共下水道に排水を流す場合は必ず使用開始の届け出を、使用を一時的に止める場合や配水設備を撤去する場合は使用休止・使用廃止の届け出をしてください。

問上下水道課下水道業務係　☎985－4126

下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

まさきのecology生活

ガスの入った缶は正しく分別を

7月下旬、埋立ごみを収集中の車から出火し、火災が起きました。

出火の原因は、スプレー缶の中に残っていた可燃性のガスへの引火です。

このような危険なことを繰り返さないため、次の通り分別してください。

●カセットボンベ・ヘアスプレー

穴あけはせず、毎月第4土曜日に、金属とは別の袋に入れて出す。

●ガスライター

使い切り、埋立ごみの日に出す。

問町民課ごみ対策係　☎985－4117

松前の防災力

大規模災害に備えて

水道施設の応急活動の協定を締結

総務課危機管理係　☎985－4103

地震などの大規模災害が発生したとき、町だけでは水道施設の被害調査、給水や復旧などの応急活動は難しいと考えられます。

そこで、水道施設工事を専門とする業者が加入している「松前町管工事業協同組合」と8月11日、「災害時における水道施設に係る応急活動への協力に関する協定」を締結しました。

役場で行われた調印式には、白石町長と松前町管工事業協同組合の上田英明理事長をはじめ、関係者が出席し、協力を誓いました。

この協定の締結により、大規模災害が発生したときには、町と同組合が協力して水道施設の応急活動を進めていきます。

「おたたさんで交通茶屋」を行います

秋の全国交通安全運動（9月21日～30日）を前に、第7回「おたたさんで交通茶屋」を開催します。

▼**日時**　9月12日(土)11時～

▼**場所**　エミフルMASAKI グリーンコート

▼**内容**　交通安全グッズの配布、パトカーや白バイの試乗

問町民課コミュニティ係　☎985―4228

昨年の様子。おたたさんの装いで、交通安全の啓発を行います。

まさき文化祭　参加者募集

町制60周年記念の文化祭を盛り上げてくれる人を募集します。

獅子舞競演会

▼**日時**　10月24日(土)、25日(日)
※時間は調整します。

▼**資格**　各分館獅子舞保存会ほか

▼**申し込み方法**　はがきか電話で、住所、団体名、代表者名、電話番号を伝えてください。

フリーマーケット出店者

▼**日時**　10月25日(日)10時～16時

▼**資格**　町内在住で個人かグループによる出店（業者は不可）

▼**参加費**　無料

▼**出店品**　家庭の余剰品、リサイクル製品、手づくり品など（飲食物、動物は不可）

▼**申し込み方法**　はがきに住所、氏名（グループはグループ名と代表者名）、電話番号を記入して申し込んでください。

【共通事項】

▼**場所**　庁舎前駐車場

▼**締め切り**　9月25日(金)

▼**申込先**　社会教育課生涯学習係　〒791―3192　松前町大字筒井631番地　☎985―4135

松前町産業まつり「たわわ祭」出店者募集

第3回となる今回の「たわわ祭」は、町制60周年を記念して、規模を拡大して開催します。

この祭りは、町の産業の魅力を多くの皆さんに知ってもらうことができる絶好の機会です。ぜひ応募してください。

▼**日時**　11月14日(土)、15日(日)　9時～16時

▼**場所**　まさき村店舗前駐車場（エミフルMASAKI敷地内）

▼**資格**　11月14、15の両日に参加できる次のいずれかの企業など
・町内の企業、組合、個人事業者
・町内で活動している公共性のある団体（宗教的・政治的活動団体を除く）

▼**出店内容**
・特産品などの展示販売
・飲食などの実演販売
・企業展示・PR
・団体によるバザー　など

▼**申し込み方法**　申込書に必要事項を記入し、窓口に提出するか、郵送、メール、FAXで申し込みください。
※申込書は、産業課と商工会の窓口で配布しているほか、町ホームページからダウンロードもできます。

▼**締め切り**　9月30日(水)

▼**申込先・問い合わせ先**
産業課商工水産観光係　〒791―3192　松前町大字筒井631番地　☎985―4120　FAX985―4147　メール 212syoko@town.masaki.ehime.jp

松前町商工会　〒791―3110　松前町大字浜809番地1　☎984―1427　FAX985―0913　メール info@masakisci.or.jp

松前町町制60周年記念　サイクリングフェスタ2015　参加者募集

◆**日時**　10月25日㊐　9時30分～（受け付け8時～）

◆**場所**　松前公園体育館前広場ほか

◆**内容**
①松前町周遊コース　ゆったりサイクリングの旅
田園風景や親水公園など町内をサイクリング
②ランニングバイク選手権大会2015
ペダルがない「ランニングバイク」で速さを競う

◆**対象**　①小学生～成人（中学生までは保護者同伴）
②2歳～6歳の未就学児

◆**募集人数**　①200人②150人（男女各年齢30人ずつ）
※応募多数の場合は、抽選を行います。

◆**料金**　①2,500円②1,500円

◆**応募方法**　テレビ愛媛ホームページ内（http://www.ebc.co.jp/index.asp）の募集ページから応募してください。

◆**応募期間**　9月1日㊋～9月25日㊎

問松前町町制60周年サイクリングフェスタ2015実行委員会（テレビ愛媛内）
☎943-1115

ランニングバイクはペダルがなく足で蹴って進むので、自転車に乗れなくても楽しめます。

まさきファミリー・サポート・センター「ma★ma（まま）・ほっと」

ふれあい交流会

地域の皆さん、利用会員やサポート会員が一緒に楽しいひとときを過ごすため、ふれあい交流会を開催します。

◉**日時**　10月3日㊏
9時50分～12時（受け付け9時30分～）

◉**会場**　福祉センター2階 あそびステーションほか

◉**内容**　9時50分　サポート会員紹介と簡単な手遊び
10時　「不思議いっぱい!!　動物ランド」
※ とべ動物園の飼育員さんとクイズ、ゲームやウサギの心音聴診などを行います。

◉**申し込み方法**　電話か窓口で氏名、電話番号をお知らせください。

◉**締め切り**　9月11日㊎

ファミサポ登録説明会を随時行います。利用会員・サポート会員登録を考えている人は、この機会を利用してください。

◉**申込先・問い合わせ**
まさきファミリー・サポート・センター　☎960―3269
子育て支援センター　☎985―4145

News

10月から「マイナンバー」通知

やむを得ない理由で受け取りが難しいときは

マイナンバーの送付先変更ができます

（イメージ）

平成27年10月からマイナンバーをお知らせする「通知カード」が住所地に送付されます。

住所地と住んでいる居所が違う場合、住民票の変更の手続きを行っていないと通知カードを確実に受け取ることが難しくなります。

次のやむを得ない理由により、住民票の住所地で通知カードを受け取ることが難しい人は、居所情報登録申請の手続きを住民票のある市町村で行ってください。

▶ やむを得ない理由で申請が必要な人

- 東日本大震災による被災者で、住所地以外の居所に避難している人
- ＤＶ、ストーカー行為等、児童虐待などの被害者で、住所地以外の居所に移動している人
- 一人暮らしで、長期間、医療機関・施設などに入院・入所している人

申請によって、上記の理由などでやむを得ないと認められた場合に、送付先を変更して通知カードを送付します。

▶申し込み方法　居住情報登録申請書に、次の書類を添えて、住民票のある住所地の市町村窓口に提出するか郵送してください。

- 申請者の本人確認書類（運転免許証など）
- 居所に居住していることを証する書類（公共料金の領収書など）

※ 代理申請の場合

上の書類に加えて、代理人を証明する書類（委任状など）、代理人の本人確認書類が必要となります。

申請書は、市町村窓口や各種相談機関（配偶者暴力相談支援センター、警察署、法テラスなど）で配布しているほか、総務省ホームページ（http://www.soumu.go.jp/kojinbango_card/）からダウンロードできます。

▶締め切り

9月25日㊎（郵送の場合は必着）

▶申込先・問い合わせ

町民課住民係

〒791-3192　伊予郡松前町大字筒井631

☎ 985-4105

9月20日～26日は「動物愛護週間」

動物との絆を結ぼう

9月20日から9月26日は動物愛護週間です。

動物は、私たちの生活を豊かにしてくれるかけがえのない存在です。その一方、鳴き声やふん尿の放置による悪臭などトラブルも絶えません。さらに、動物を捨てたり虐待したりする事件も増えています。

飼い主には、動物の面倒を見る自覚と責任感が求められます。この機会に動物との関係を見直しましょう。

犬を飼うときは

▶登録をしましょう

犬を飼い始めたら30日以内に登録して、犬鑑札の交付を受けてください。未登録の場合や登録事項を変更する場合は、町民課に届け出をしましょう。

▶狂犬病の予防接種を受けましょう

犬を飼い始めて30日以内と、毎年4月1日から6月30日の間に予防接種を受ける必要があります。4月に行う集団接種か動物病院で個別に接種してください。

▶散歩中のトイレの始末はしっかりと

トイレはできるだけ自宅で行う習慣をつけ、散歩中の場合はふんは持ち帰り、尿は水で流しましょう。

▶リードを装着しましょう

周りの人への危害を防止し犬の安全を守るためにも、きちんとリードをつけましょう。リードは伸びないタイプのものを使用し、短く持って散歩しましょう。

▶鳴き声から気持ちを汲み取りましょう

犬が鳴くのには理由があります。鳴き方や犬の周囲の状況をよく観察し、なぜ鳴くのかを把握しましょう。

猫を飼うときは

▶室内で飼いましょう

屋外は、猫白血病などの伝染感染症や交通事故などの危険があるほか、ふん尿や花壇を荒らすことで近所に迷惑をかけてしまうこともあります。

猫は、環境を整えれば室内でストレスなく過ごすことができます。室内で飼うことを考えましょう。

動物由来感染症に注意しましょう

動物由来感染症は、狂犬病や鳥インフルエンザなど動物から人に感染する病気の総称です。原因は、ペットにかまれたときやひっかかれたときの傷、エサの口移しなどがあります。次の点に気を付けましょう。

- エサの口移しやスプーンの供用など過剰な触れ合いは控える
- 動物に触れたら必ず手洗いをする
- ふん尿はすぐに処理し、動物の身の回りは清潔にする
- 犬は、狂犬病の予防接種を受ける

動物愛護フェスティバルえひめ2015

日時　9月27日㊐　10時～14時30分
※ 雨天時は13時30分～表彰式のみ実施

場所　ひめぎんグランド（松山市恵原町592）
※ 雨天時は松山市保健所（萱町6丁目30-5）

催し物　式典、犬のしつけ方教室、マイクロチップ無料装着（先着20人）、移動動物園、ドッグランなど

㊊松山市保健所生活衛生課　☎ 911-1862

愛媛県動物愛護センター　☎ 977-9200

動物愛護啓発パネル展

動物の愛護と適正な飼育について関心と理解を深めてもらうため、動物愛護のパネル展示をします。

日時　9月25日㊎～10月1日㊍（㊏、㊐除く）

場所　役場庁舎1階ロビー

㊊町民課生活環境係　☎ 985-4117

消防署だより

松前消防署☎ 984−3404

応急手当の重要性

9月9日は、9（きゅう）と9（きゅう）で「救急の日」です。救急医療と救急業務について国民の正しい理解・認識を深め、救急業務従事者の意識を高めるため、昭和57年に定められました。この機会に救急医療の知識を深めていきましょう。

▶心肺蘇生法の方法は？

①意識の確認

肩を叩いたり、声を掛けたりして反応を確認する。

②救助の要請

呼び掛けに反応しない場合は、大声で119番への連絡とAEDの運搬を依頼する。

③胸骨圧迫

正常な呼吸が認められない場合は、すぐに胸の真ん中を強く、速く、絶え間なく、押す。

④人工呼吸

気道を確保し人工呼吸を行い、③を30回④を2回を繰り返す。ただし、顔や口から出血している場合、人工呼吸がためらわれる場合は③のみ行う。

▶AEDの使い方は？

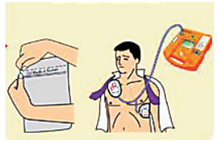
平成16年から住民によるAEDの使用が認められ、町でも役場や小中学校をはじめ、さまざまな施設に設置されています。

AEDは突然の心停止に対し、電源を入れメッセージに従うだけで使用できるものです。その効果は、早い通報と適切な胸骨圧迫・人工呼吸を行うことで発揮します。機種によって操作に多少の違いはありますが、使用方法は次の通りです。

①電源オン

「ON／OFF」ボタンを押す

②電極パッド装着



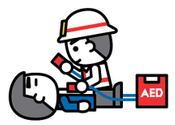
電源パッドを貼り、音声ガイダンスと画面の指示に従う

③ショックボタンオン

音声ガイダンスに従って、ショックボタンを押す

いざというときのために

救命講習を受講しよう



町内に在住、在勤、通学している人や在籍する団体を対象に、救命講習を行っています。講習では、心肺蘇生法とAEDの正しい使い方を学ぶことができます。興味のある人は、松前消防署に電話してください。

催し

ふれあいフェスティバル2015

▼**日時** 9月6日（日） 11時～16時30分

▼**場所** エミフルMASAKI エミフルホールほか

▼**内容** 声優・歌手・劇作家の佐久間レイさんによるライブ&トーク「みんなで心のストレッチ」、人権のパネル展示、ふれあいクイズラリーやダンスなど各種イベントを開催予定。

問愛媛県県民環境部人権対策課 ☎912−2455

お知らせ

集団食中毒防止月間

県は9月1日から30日までを「集団食中毒防止月間」と定め、集団食中毒の発生防止対策を進めています。

食品による事故をなくすには、食中毒菌を「つけない」「増やさない」「やっつける」という食中毒予防の3原則を守ることが大切です。次のことに注意して、健康で豊かな食生活を送りましょう。

【食中毒にならないために】

・食品を扱う前は必ず手を洗う。
・食品は新鮮なものを購入する。
・ねずみ、ゴキブリ、ハエなどの駆除を行う。
・調理食品は、できるだけ早く食べる。
・食品の加熱を十分に行う。
・暴飲暴食はやめる。

オータムジャンボ宝くじ

問中予保健所生活衛生課 ☎909−8758

▼**発売期間** 9月28日（月）～10月16日（金）

▼**1等** 3億円×13本

▼**前後賞各** 1億円×26本

※1等・前後賞各共に、発売総額390億円・13ユニットの場合

※この宝くじの収益金は、市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

問財政課財政係 ☎985−4101

消費者力アップ通信　ブランド品のネットショッピングに要注意

【相談事例】

スマホで激安のブランドスニーカーを注文し、代金を振り込んだが、商品が届かない。ホームページを見直したら、所在地は国内で代表者の記載もあったが、電話番号の記載がなかった。メールで問い合わせても全く返信がない。

【アドバイス】

○ 事業者の所在地や連絡先がない、日本語がおかしいサイトなどは危険です。前払い後の被害救済は困難ですので、サイトをよく見てから購入しましょう。
○ 通信販売はクーリングオフができません。記載の返品条件に従うようになります。本物か見分けはつきにくいので、購入前によく吟味しましょう。
○ 健康食品、医薬品や化粧品などの偽造品は健康を害する恐れがあるので、注意しましょう。
○ ニセモノと認識しながらの購入はしないようにしましょう。

安心して役場の相談窓口にご相談ください！

相談は秘密厳守。匿名でも相談できます。情報提供も受付中です。

▷消費生活相談窓口（産業課内）☎ 985−4120
毎週火曜日、第1金曜日は専門の相談員が対応します。
▷消費者ホットライン ☎ 188 ～嫌や！ イヤヤ！～（9時～17時受付）

●9月の納税・納付●

国民健康保険税（普通徴収） **第3期**
介護保険料（普通徴収） **第3期**
後期高齢者医療保険料（普通徴収） **第3期**

納期限 9月30日水（口座振替 9月25日金）

◎納期限内にお納めください◎

人のうごき

（H 27.7.31 現在）

区分	人口	前月比
男	14,728	＋ 2
女	16,307	＋ 6
合計	31,035	＋ 8
世帯	13,185	＋ 15

図書館

文化センター　1階
☎985−4140

ふるさとライブラリー案内

◆9月の特集展示コーナー
「ミステリーワールドへようこそ」

「このミステリーがすごい」大賞作品やミステリー各賞受賞作品をはじめ、本格推理・社会派推理・サスペンス・名探偵シリーズなど、さまざまなジャンルのミステリー小説を厳選して展示しています。

この秋は、ミステリーワールドにはまってみませんか。ぜひ、手に取ってみてください。

おはなしかい

日時　9月12日㈯
　　11時〜11時50分
場所　文化センター2階
　　第2研修室

参加無料で、本を楽しむことができる時間です。10時からは研修室を開放し、職員おすすめの本を置いています。

9月のふるさとライブラリー

○開館時間　9時30分〜19時
○休館日　9月30日㈬

News

雑誌の種類も充実

ゆっくりと雑誌を楽しみませんか

ふるさとライブラリーでは、図書以外にもさまざまな雑誌を47種類用意しています。ゆったりとしたソファーでゆっくりと雑誌を読みませんか。

▶**雑誌の種類**　週間ベースボール、週刊新潮、週間文春、オレンジページ、サライ、婦人公論、プレジデント、月刊自家用車、釣り画報、趣味の園芸、きょうの健康、きょうの料理、旅の手帖、暮しの手帖など

News

もうすぐ敬老の日

おじいちゃん、おばあちゃんの絵本

9月21日は敬老の日です。そこで、おじいちゃん、おばあちゃんたちの楽しいお話やちょっぴり悲しいお話などが掲載されている絵本をたくさんそろえました。

この機会に、おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に絵本を楽しんでみませんか。

包括支援センター

福祉センター　2階
☎985−4205

司法書士による相談会を行います

平成12年4月の法律改正で、新しい成年後見制度ができました。この制度は、認知症や障がいなどにより判断能力が不十分な人の経済的な不利益や生活上の不自由さを解消するために、「成年後見人」などの支援者が法律行為を支援する制度です。

司法書士は、成年後見制度を担う法人として「リーガルサポート」を設立しています。そこで、次の日程で「司法書士による高齢者・障がい者のための相談会」を行います。制度の利用に関する質問や疑問がある人は、お気軽に相談してください。

日時　9月12日（土）　10時〜15時
場所　福祉センター2階　会議室
費用　無料
相談例
・親族間で、両親や子の財産管理方針などをめぐる争いがある
・認知症になった親の不動産処分ができるか分からない
・独り暮らしの高齢の親が、消費者被害に遭わないか心配である
・障がいのある身内の世話を長年続けてきたが、今後が不安である
・障がいのある親族が多額の借金をしている

東公民館

神崎210
☎984−1159

夏休み親子ピザ作り教室

7月26日、「夏休み親子ピザ作り教室」を開催し、30人の親子が参加しました。

親子で協力して生地作りから始め、ウインナーや野菜をトッピングした「クリスピーピザ」や、暑い時期にぴったりの冷たい「みかんのプルプルゼリー」を見事に作り上げました。この日の東公民館は、ピザを焼く香りとみんなの笑い声で満たされ、とても楽しい教室となりました。

ピザが焼き上がったら、お楽しみのブランチを兼ねた試食会です。親子で作った焼きたてのピザやゼリーはとびきりの味で、おしゃべりも弾みました。

参加した子どもたちが、今回親子で協力して料理したことを思い出にしてくれれば幸いです。

西公民館

北黒田966−2
☎984−5313

愛護部日帰り遠足

7月12日、今治市大島に、小中学生、保護者、役員の61人で、日帰り遠足を行いました。

まず、歴史ロマンあふれる村上水軍博物館を見学。クイズラリーなどを通じて分かりやすく村上水軍のことを学びました。その後、観潮船に乗って潮流体験へ。村上水軍の能島やその周りの日本有数の潮流の速さを体験し、想像以上の激しさにみんなが驚いていました。

昼食では、海鮮バーベキューを食べました。鯛、サザエ、イカ、タコ、ホタテやエビなどたくさんの海鮮があり、普段食べ慣れない子どもも、みんなおいしそうに食べていました。

愛護部の皆さん、暑い中本当にありがとうございました。

北公民館

昌農内456−1
☎984−7529

夏休み親子レクリエーション大会

「大丈夫かな」「多分、大丈夫よ」

事前の打ち合わせ会で、このようにスタッフが話していました。

スタッフの心配の種は、三つの大型台風の進路にすっぽり収まっていたこと。しかし、その心配をよそに、7月26日、大会当日を迎えてみると、この上ない天気に恵まれたのです。「たくさんの人が来てくれてよかった」とみんなが話したように、113人もが参加しました。

大会は、3チーム対抗のレクゲームができ「2チームだとこんなに盛り上がらなかった」と感想が出たほど大成功。熱中症患者も出ず、笑顔で「お疲れ様でした」と散会できたのもありがたいことでした。本当に全てが大丈夫でした。

ふるさと歴史散歩124

～松前史談会レポート～

北川原1番地巡りⅡ

町教育委員会が発行した立派な冊子がある。『町内編「文化財あんない」』と、松山城と三津のルーツが松前であることを語る、『町外編「松前町にかかわる近隣の史跡・文化財など」』である。『文化財あんない』には、北川原の記事が2件あり、「北川原の三十三か所観音」と「沖神社」が取り上げられている。

観音像は、大正の初期、北川原の観音講が西国三十三か所観音を勧請することを決め、今出の石工に造ってもらったものである。観音像をそれぞれの講員の住宅近くに安置し、ご詠歌を奉納・巡拝することが長らく続いたというから、観音像はもう100年にもなるのではないだろうか。どんな話し合いがあって、どんな規約を作って運営していたのだろうか、知りたいと思う。

観音像は教明寺山門前の一番から始まり、おのおの番号を持っている。共同墓地や自邸内に移されたもの、所在が分からなくなっているものもあるが、調査が進んでおり、貴重な文化財、地域の宝物として注目されている。

今出の石工が観音像を造ったというので、今出の三十三か所観音を訪ねた。玉垣に囲まれ立派なお堂を持つ観音さんが路地ごとにあり、三十三か所全てに花が供えられていた。飢人塚や供養塔もあり、享保の大飢饉の大きな被害を伝えている。

❶共同墓地にて。四番の文字が読み取れる
❷重信川の土手の登り道にも見られる観音さま

9月12日（土）の歴史散歩は、「護国寺へ、義農作兵衛命を訪ねる」です。8時30分、松前庁舎南駐車場を出発。

問　松前史談会（鷲野）☎984-5439

Boys&Girls,Be Ambitious!

頑張る子どもたちを紹介します

歌う仲間を増やしたい

金子真治くん　Kaneko Shinji　松前小6年・浜

藤岡舜くん　Fujioka shun　松前小6年・筒井

松前小学校6年生の金子真治くんと藤岡舜くん。ひまわり少年少女合唱団で、週1回2時間ほど、仲間と楽しく歌を練習しています。

お母さんの勧めで何となく入団したという真治くん。「みんなで大きい声を出して歌うのが好き。スカッとする」と、今では合唱の魅力にすっかり取りつかれています。

一方「歌うのが好きだったから」と入団のきっかけを話す舜くん。「元気が出る歌を、自分の気持ちをのせて歌っています」と、今でも変わらぬ、歌への強い思いを見せてくれます。

ひまわり少年少女合唱団にとっての大舞台の1つは、毎年12月に開催される「第九演奏会」です。満席となった文化センターで歌声を披露するため、前回は「緊張した」と声をそろえる2人。「でも声が響いて気持ちよかった」と続け、今年の発表を心待ちにしているようです。

「自分たちが楽しく歌うことで、聞いてる人を楽しくさせたい。そして歌う仲間を増やしたい」と目標を話す2人。これからもきっと、私たちも仲間に入りたくなるような楽しい歌声を届けてくれることでしょう。

1歳です。よろしくね

泉　莉央菜（いずみ　りおな）ちゃん
筒井
平成26年9月9日生
（父）智也さん（母）千鶴さん
笑顔いっぱいのりおな。すくすく大きくなってね。

石井　あかり（いしい）ちゃん
南黒田
平成26年9月4日生
（父）洋さん（母）美里さん
明るい笑顔にいつも癒されてます。元気に育ってね。

鶴田　梨衣（つるた　りい）ちゃん
北黒田
平成26年9月25日生
（父）智昭さん（母）朋美さん
元気にスクスク優しい女の子に育ってね。　父母より

11月に1歳になるお子さん募集

背景が明るい横長の写真（デジタルデータも可。ＵＳＢ不可）を持参してください。＊先着6人です。
募集期間　9月1日㈫～9月30日㈬
▶総務課広報情報係　☎985-4132

おうちで給食

recipe 79

大豆と煮干しの揚げ煮

【エネルギー65kcal（1人あたり）】

Point　不足しがちなカルシウムがとれ、カミカミメニューとして給食に度々登場します。子どもたちにも大人気のメニューです。

● 材料 ●　（4人分）

- 大豆……25g
- かたくり粉……小さじ1
- かえり煮干し……6g
- ダイスアーモンド……12g
- A：食油……適量／上白糖……小さじ2／薄口しょうゆ……小さじ1

● 作り方 ●

1. 大豆は水洗いし、冷蔵庫の中で一晩、水につけておく。
2. 1の大豆にかたくり粉をつけて、からっと揚げる。煮干しは素揚げにする。
3. フライパンでダイスアーモンドを乾いりし、Aの調味料を入れ、2を入れて和える。

※市販の水煮大豆を使うと、簡単にできます。

発　行／松前町
編　集／広報編集委員会
発行日／平成27年9月1日

〒791-3192
愛媛県伊予郡松前町大字筒井631
☎089-985-2111(代)

行ってこーわい 会ってこーわい

「大間地区『火流し』」

わらの火で故人を迎えて送る お盆の伝統行事

No.84

有明川の夕暮れ、パチパチと「わら」の音を立てながら、川面が夕日と炎のオレンジ色に染まり、幻想的な風景が広がります。

お盆になると有明川に広がるこの風景は、大間地区の伝統行事の「火流し」です。8月14日、地区の子どもたちが「早く戻っておいで」と声を掛けるため、お墓参りへ。その後、川に下りて板に乗せたわらに火をつけ、下流まで引っ張って故人の霊を迎えます。そして翌15日には、同様にして故人を送っています。「戦時中、電灯の光を隠していたときも行われていたと聞いています」と話す郷田区長。その言葉の通り、川沿いには多くの地区住民が集まり、地区でずっと大切にされてきた行事であることが伝わります。

しかし、時代の流れで地区の子どもは減少。燃やすわらの量も減ったといいます。その中で今年、この伝統行事に新しい風が吹きました。「熱いより楽しい方が大きかった」と口をそろえるのは、小中学生の女の子たちです。今年から希望者が川の上から見守るだけでなく、中に入って火流しを行いました。「にぎやかな方がいいからね」と郷田区長が話すように、今年の有明川は子どもたちの元気な声が一層響いていました。

そして、わらを燃やし切ると、「来年も参加したい」と意欲を見せる子どもたち。これからも伝統ある火流しは受け継がれていくことでしょう。

1. 多くの人に見守られて　2. 空と川のオレンジが映える　3. 火流しをした子どもたち

▼編集後記

江戸時代から歴史がある「はんぎり」。手を替え品を替え、現在へと繋がっています。時の城主が「もう一度みたい」と競争させたり、「はんぎりをアピールしよう」と祝賀行事で行ったり、「町民全体でしよう」とお祭りの中で行ったり、「コースが長すぎる」と船がゴールになったり…。その変化（進化）のきっかけは、いつも誰かの声でした。皆さんは今回のはんぎり競争を見ていかがでしたか？　（松田）

広報3年目となり、以前に取材した行事に再び伺うことも増えてきました。

昨年を思い返しながら取材に行きますが、火流しでは女の子が川に入り、まさき音頭では海外高校生が参加し―。同じ行事でも、昨年と全く同じ表情をすることはありません。

皆さんも「例年どおり」と思わず、まずはどの行事も、その場に出掛けてみてはいかがでしょうか。（久保）

広告

トラクター☆バイク
現金　買取り！
サビついて動かなくても大丈夫
出張査定　無料
電話　090-1328-7635
エコ寅　代表　松室　純平
〒791-3161 伊予郡松前町神崎624

広告

お客様の立場に立った「こころ」で対応いたします。
一般社団法人「明日への証をあなたに」
遺品整理士認定協会　認定資格
遺品整理士　地区総括会員
遺品査定士　不正防止特別会員
まごころ プランナー
心路 こころ
TEL・FAX(089)989-0703
〒799-3111 伊予市下吾川
携帯：090-1174-6375
無料出張見積／ご相談受付中
部屋・お庭・お墓のお掃除　生前整理　空き家の処分　遺品整理

有料広告募集中
掲載場所　裏表紙の最下段
広告料　20,000円／枠（1カ月）
大きさ　縦40ミリ×横60ミリ
カラー　フルカラー
問 総務課広報情報係　☎985-4132